

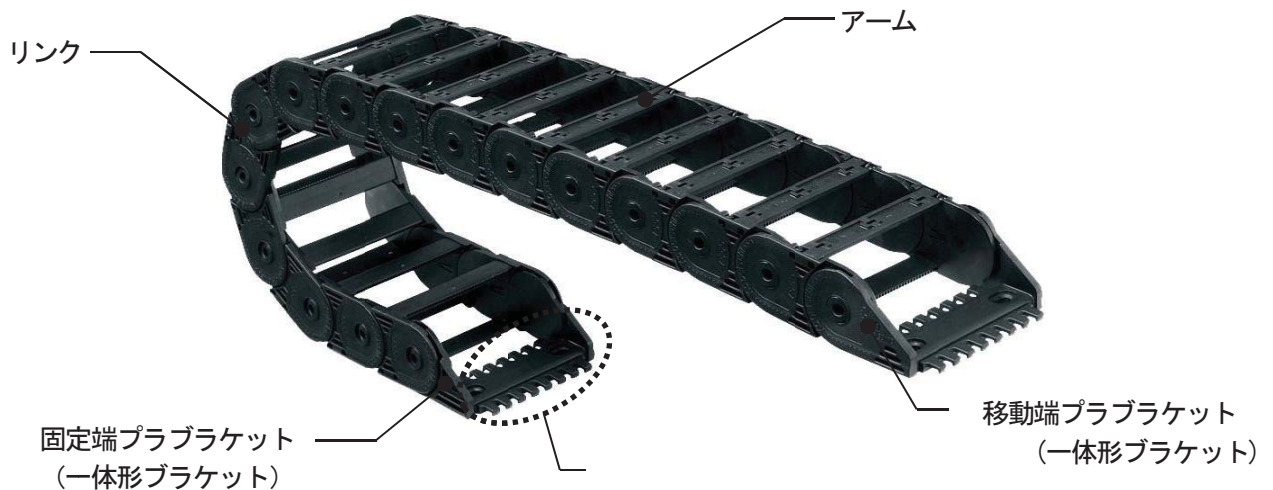
つばき ケーブルベヤ®

取扱説明書

TKUA45H26・TKUA55H38
TKUA66H44

(注) 作業の際には適切な保護具（安全眼鏡、手袋、安全靴など）を着用してください。

1 構造・名称



2 納入状態

移動端ブラケット、固定端ブラケット、仕切板、ブラケット用クシ歯形ケーブルクランプ、ブラケット用クランプレールは、通常、部品にて納入します。

なお、ケーブルベヤ本体が定尺長さ（下記リンク数）を超える場合は、分割して納入いたします。

【定尺長さ（リンク数）】

・TKUA45H26 : 22 リンク ・TKUA55H38 : 18 リンク ・TKUA66H44 : 15 リンク

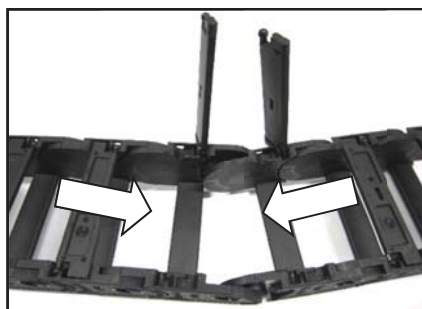
3 連結

※一体形移動端ブラケット、一体形固定端ブラケットのリンクとの取付も同様の要領です

通常、納入時にはアームの片側は開いた（リンクとの連結が解除された）状態になっています。



① 方向をそろえます。



② リンク部を重ね、一方のピンを孔に挿入します。



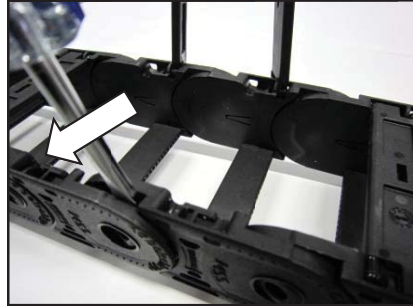
③ 他方も押し込み、ピンを孔に連結します。

4 分割

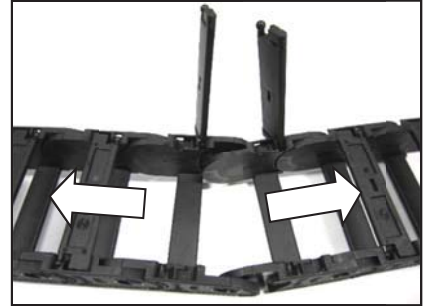
※一体形移動端ブラケット、一体形固定端ブラケットのリンクからの取外しも同様の要領です



①分割位置の両側各1リンクの
アームを開けてください。



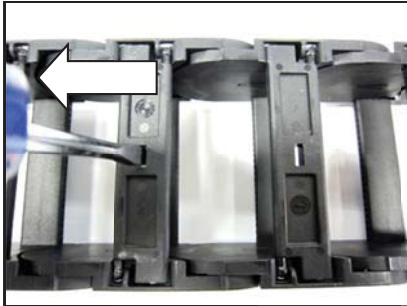
②リンク間の隙間にマイナス
ドライバーを差込み、矢印の方向
にこじてピンを孔から外します。



③他方のピンを視点にしてケーブル
ベヤ本体を「く」の字に曲げると
外れ、分割されます。

5 アームを開ける・閉める

1) アームを開ける

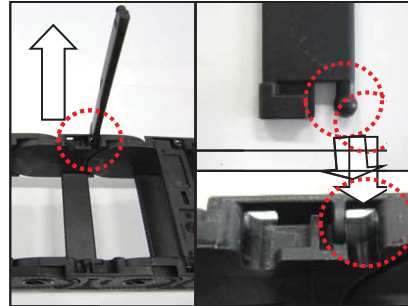


アームの隙間にマイナスドライバー
を差込み、本体と平行の向きにこじ
るとアームが開きます。

※マイナスドライバー先端幅

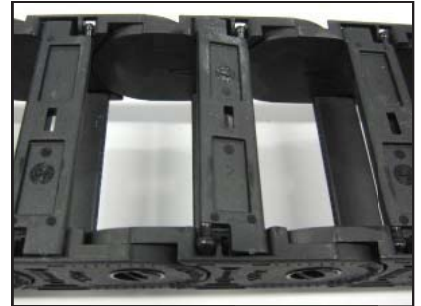
TKUA45H26:4mm,TKUA55H38:6mm,,
TKUA66H44:6mm

2) アームを取外す、取付ける



アームを90度起こした状態で
矢印の方向に引っ張るとアームが
はずれます。取付けるときは
ヒンジ部分を本体リンクにはめ
こんで取付けます。

3) アームを閉める



アームを本体にかぶせ、プラハン
マーで軽くたたきます。

6 縦仕切板の取付け

縦仕切りはケーブル・ホース挿入時に取付けます。
アームを開けた状態で以下の手順で縦仕切り板を取付けてください。

- ①縦仕切板の一方の結合部を、リンクに引っ掛けます。
- ②縦仕切板のもう一方の結合部を矢印の方向に押し込みます。

※縦仕切板は上下対称形です。



7 分割形プラブラケットの取付け



①納入時にはブラケットは取付いて
いません。



②本体リンクにブラケットのリンク
部分を取付けます。



③ブラケットにアームを取付けます。
反対側も同様にアームを取付けま
す。

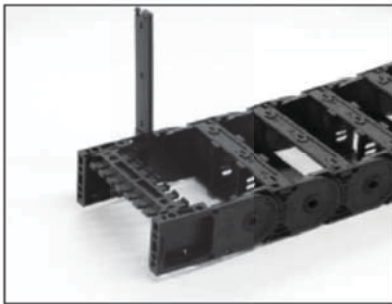
8 分割形プラブラケットへのクシ歯形ケーブルクランプ・クランプ用レールの取付け

取付けの際は、ブラケットの取付側（外周側あるいは内周側）のアームを開けてください。

●クシ歯形ケーブルクランプ取付状態

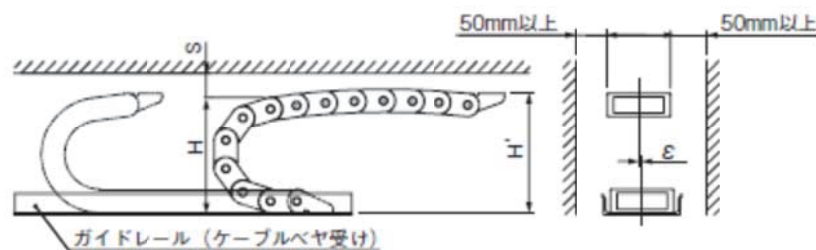
●クシ歯形ケーブルクランプの取付け
(TKUA45H26・TKUA55H38・TKUA66H44)

●クシ歯形クランプレールの取付け
(TKUA55H38・TKUA66H44)



8 取扱上の留意点

ケーブルベヤには、ご使用によっては、フリースパン部にふくらみやたわみがあらわれますが、当社能力線図内で選定されている場合は、使用上問題ありません。



- ケーブルベヤの設置高さ (H) は、総高さ $H+(10\sim30)$ mm としてください。
- 余裕空間 (S) は、100mm 以上 としてください。
- ガイドレールを取付けてください。
- 移動端ブラケットと固定端ブラケットの取付面誤差 (ϵ) は、6mm 以下にしてください。
- ケーブル・ホースは屈曲性、耐摩耗性に優れた移動用のものをご使用ください。
- ワイヤーブレード外装のものは、いたみやすいことがあるので、使用を避けてください。
- ケーブル・ホースは積重ねて使用すると摩耗が生じやすいので、横に並べるか、横仕切板をご使用ください。
- ケーブル・ホースは長さにも余裕をもってセットし、適正な長さに調整のうえ、両端部でクランプしてください。
- ガイドレール内に異物があると、破損の原因になりますので取除いてください。
- 次の部品は部品送りいたしますので、取付時に組み込み願います。
 - ・プラブラケット
 - ・仕切板
 - ・クシ歯形ケーブルクランプ
 - ・クランプ用レール

◎プラブラケットの取付面に凹凸があると、ブラケットが破損する場合がありますので、なるべく滑らかな平面に取付け願います。また、プラブラケットの取付ボルトを締めすぎると破損する場合がありますので下記推奨締付トルクにて締付け願います。

形式	ボルトサイズ		推奨締付トルク (N・m)	
	一体形	分割形	一体形	分割形
TKUA45H26	M6	M5	2.6	1.5
TKUA55H38	M6	M5	2.6	1.5
TKUA66H44	M8	M5	6.2	1.5

※上記締付トルクはボルトが緩まないことを保証するものではありません。0.5系列の数値としています。定期的に点検してボルトにゆるみがないかご確認をお願いします。必要に応じて緩み止めナットや接着剤をご使用ください。